

# 猪之鼻奨学会

編集発行者

公益財団法人

猪之鼻奨学会

千葉市中央区亥鼻1丁目8番1号  
〒260-8670 千葉大学医学部内  
電話 043-226-2509 内線 5024

創立 1915年(大正4年)

猪之鼻奨学会報 第 27 号 題字 井出源四郎(第八代千葉大学学長)

## 超高齢社会に求められる医学・薬学

猪之鼻奨学会 代表理事

白澤 浩

人口の65歳以上の比率が7%を超えた社会を「高齢化社会」と呼ぶ。日本は、1970年に高齢化社会となり、1994年には65歳以上人口が14%を超える「高齢社会」に突入した。2007年には、65歳以上人口が21%以上を占め、「超高齢社会」と呼ばれている。65歳以上人口の割合から見て、7%の倍率を超える社会構造を何らかの呼び方で表現していたわけですが、2019年には、本邦の65歳以上人口は28%以上を占める状態となっています。65歳以上を従来の高齢者あるいは他国の65歳以上と同等に考えて良いのかという問題もありますが、この状況を表現する言葉も定義されていないという状況の中で、日本の高齢化率は世界一となっています。つまり、どの国も経験したことがない状況に日本は突入しており、他国の真似をしていけば何とかなるという状況ではなく、世界に先駆けなければならない状況にあります。

超高齢社会における医療の問題点・課題は明らかです。高齢化と健康とは表裏の関係にありますので、医療の必要度は必然的に増大し続けるということになります。医療は、それを担う人材に依存しているのは言うまでもありませんが、高齢化と裏腹の関係にある少子化により人材の相対量が加速度的に不足して行くことは避けられないといえます。必然的に減少していく医療を担う人材不足を補うには、高齢者の健康保全部上および医療の質、ひいてはそれを担う人材の質を高めていくことにより対応して行くしかありません。同時に、高齢者の健康のみならず、それを支える世代の健康も維持していかなければ共倒れになってしまいます。

### 2022年度 公益財団法人猪之鼻奨学会事業報告

自 2022年4月1日 至 2023年3月31日

#### 1. 事業の状況

(1) 研究助成金(180万円)の助成 内訳 各30万円 6件(一般の部:5名 若手の部:1名)

##### 【一般の部】

所属	研究領域	氏名	研究課題
千葉大学大学院 医学研究院	法中毒学	山岸 由和	薬物の死後変化に対する血中タンパク質の寄与に関する研究
日本大学薬学部	製剤学	鈴木 直人	共結晶化したCOX-2選択性NSAIDsの経鼻投与後の鼻粘膜表面における溶出挙動の解析
東邦大学薬学部 公衆衛生学教室	がん	山口 陽子	オルガノイドのがん化過程におけるp53/c-myc経路の重要性の検討
千葉大学大学院 医学研究院	イノベーション 再生医学	向井 務晃	iPS細胞由来巨核球・血小板製剤による骨癒合促進効果の作用機序の解明と骨折治療用血小板製剤の開発
千葉県がんセンター	腫瘍生物学	盛永 敬郎	高度悪性化がんで高発現する転写バリエーション分子のがん転移における機能解析

##### 【若手の部】

所属	研究領域	氏名	研究課題
千葉大学大学院 薬学研究院	天然物化学	原 康雅	放線菌Nocardiaの産生する感染宿主との相互作用に寄与する天然物の探索とその機能解明

(2) 奨学金の貸与  
希望者なし

(3) 猪之鼻奨学会報の発行(11,732部)  
薬学部 4,400部 医学部 7,332部

### ご寄附のお願いと寄附金の税額控除のお知らせ

猪之鼻奨学会は、大正4年(1915年)に創立されて以来、多くの方々からの善意の寄附金により奨学事業並びに研究助成事業を実施してきております。

平成24年4月1日「公益財団法人」として、新たにスタートした猪之鼻奨学会は、「定款」に謳いますよう、医学及び薬学の研究を奨励することを目的として、研究実績の優秀な者に研究費の補助、そして学資の欠乏を告げた学生に学資の貸与を行います。これらの事業を遂行するために、どうか皆さまのご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

一口5,000円ですが、ご都合により何口でも結構です。

同封の郵便振替用紙にてお振込みください。

ご入金を確認後、財団から税額控除証明書と領収書をお送りします。これらの書類を控除証明書として確定申告の際にお手続きください。ご寄附いただいた寄附金については、税法上の優遇措置があります。寄附金控除額として算出し、所得税額より差し引くことで申請可能です。寄附控除として【所得控除】もしくは【税額控除】のどちらか有利な控除を選択いただけます。年間寄附金額や所得税率によって異なりますが、一般的に【税額控除】を選択していただきますと所得税額が少なくなります。

今後とも、皆様方の一層のご指導ご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

公益財団法人 猪之鼻奨学会寄附金結果報告

千葉大学医学部・薬学部同窓会員 および関係者各位

平素より公益財団法人猪之鼻奨学会の事業につきましては、多くの方々の深いご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。

2022年度に実施されました寄附金は、下記のように、大勢のご賛同とご協力が得られました。ここに報告させていただきます。

ご寄附いただきました金員は、当奨学会の事業費として有効に活用させていただきたいと存じます。お蔭様を持ちまして2022年度における助成件数は6件、総額180万円の研究助成金を交付することができました。

今後も、皆様方の暖かいご支援とご指導をいただきながら当奨学会の発展に理事・評議員共に更なる努力を重ねる所存です。ここに深甚なる謝意を表するとともに、皆様方のご健勝とご発展を祈念申し上げます。

記

寄附件数 百十一件

寄附金総額 四百六十九万七千六百九十九円

(二〇二二年度未計上分含む)

二〇二三年四月一日

公益財団法人猪之鼻奨学会 理事・評議員一同

高額寄附者御芳名(二〇二二年度)

(敬称略)

Table listing high-value donors with names like 横井邦一, 宮崎英明, 橋本祥雄, etc.

薬学部昭和53年卒業生有志

二〇二二年度寄附者御芳名(敬称略)

Table listing donors for the 2022 fiscal year with columns for name and amount.

収支内訳書

令和4年4月1日~令和5年3月31日

公益財団法人猪之鼻奨学会 (単位:円)

Main income and expense statement table with columns for category, current year, previous year, and change.

貸借対照表

令和5年3月31日現在

公益財団法人猪之鼻奨学会 (単位:円)

Balance sheet table showing assets and liabilities with columns for category, current year, previous year, and change.